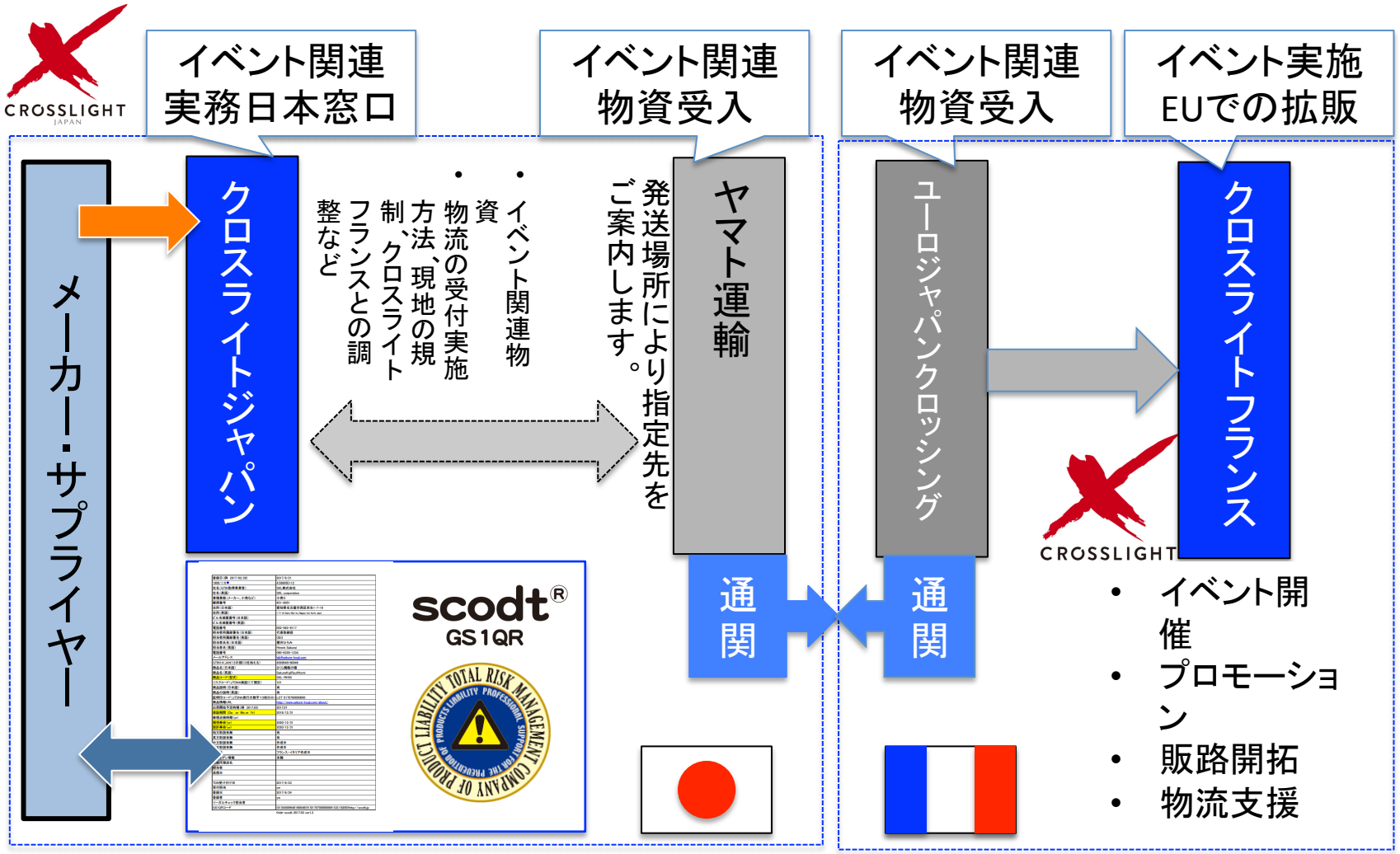
補足詳細資料

本件に関わる事業者、団体などの提供するサービスなどを記載しています。詳細は、各事業者のホームページなどでご確認ください。

(C)TDN International Ltd 2017.08

フランスでのイベントに関わる事業者相関図

※イベント後発生した商取引については、別途ご相談。



フランスへの輸出と販路開拓について、下記のサービスを提供します。

① パリ市内の日本食材店「モンパニエ」での棚借り・委託販売（加工食品・酒・雑貨）
② 欧州大手通信販売サイト「プライスミニスター」での委託販売（加工食品・酒・雑貨）
③ フランス最大の料理レシピサイト「マミルトン」でのレシピ：食材紹介（加工食品）
④ 日本酒マシンを使用したパリ市内店舗での試飲・販売（酒）
⑤ パリ市内レストランへの「青果無料試食セット」のご紹介と卸販売（青果）
⑥　日本商材関連バイヤーへのプレスリリース配信
⑦ 商品紹介イベントの実施
⑧ フランス語の販売促進ツール（ウェブサイト、パンフレットなど）の作成

CROSSLIGHT
JAPAN

http://www.crosslight.co.jp

(C)TDN International Ltd 2017.08

製品本体表示の高機能化は最新のIoTで！

メーカーと実使用者を繋ぎます！

① わずか2cm角の本体表示のQRにより、商品の詳細情報がわかるので、家族、知人などにもファン層が広げられます。

② 商取引きや小売側においても、JAN単位の商品の詳細情報やロット管理情報を利用した新たな販売促進戦略などにも利用できます。

③ 本体とプッシュ通知などで利用者に安全上の最新情報や万一リコールが発生しても直ちに使用者に伝える手段ができるので、取引先の事業者への負担が大幅に軽減します。

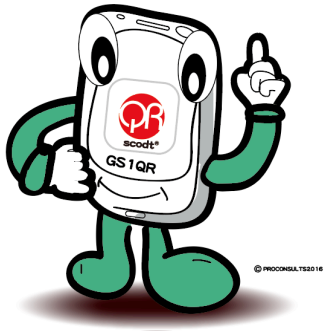
④ 1アイテム（JANコード単位）から利用できます。

https://youtu.be/na_3x6BP0Jo

動画

世界初！

scodt® GS1QR



http://www.tdn-japan.com

事前相談 → ご登録サポート → 登録 → コード発行 → シンボル化 → 本体などへの表示

(C)TDN International Ltd 2017.08

世界最大の商品情報プラットフームの利用

2.商品情報の共有（主にB2B)

① これまで日本ではGS1標準の商品情報共有基盤のGS1 GDSN（Global Data Synchronization Network）を利用ないため、世界の大手流通小売事業者などとの情報共有が出来ませんでした。

② scodtはGS1QRの世界初の実用化事例で、GDSN利用企業（Amazon, Google, Alibabaその他数多くの北米、EUの大手流通小売、政府期間など）に強くアピールでき、輸出促進が期待できます。

③ セールスプロモーションも、海外の流通小売事業者がこれまで得ることの出来なかった日本製品の豊富な情報取得ができ、GDSNを利用した商取引の拡大が期待できます。

④ これにより、多くの販路にスムーズな商品紹介が輸入元も効率よく実施できます。

⑤ さらにscodtでは、小規模事業者や大手も、試験販売などに1アイテム（JAN単位）で利用可能になりました。

1WorldSync Japan合同会社
http://www.1worldsync.jp

サポート → 登録 → 海外事業者への情報配信

Alibabaなどに scodt登録商品を 積極的にご案内

GTIN（Global Trade Item Number)の活用

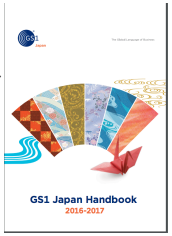
GTIN（日本ではJANコードと呼ばれています）は、世界共通の商品とそのブランドオーナーを特定する唯一のものです。

① 世界150カ国が加盟し、大手のメーカーから流通小売事業者（Wallmart,Kroger.Terget,Amazon,Google,Aeon,ICA,Metoroなど2万社が利用しています。

② この組織が運営している世界最大の商品情報データプールがGS1 GDSN（Global Data Syncronyzed Network)には、それらの企業が約2,000万アイテムをGTINを商品特定コードとして登録、様々な事業活動に利用しています。

③ このシステムには現時点で日本の企業はscodtを利用する商品しか利用されていません。

一般財団法人
流通システム開発センター
http://ww.dsri.jp



scodt関連については、国内の活動として海外に発信しています。

コード取得相談 → 取得手続き → GLN登録 → コード発行

GTINについては全国の商工会議所で受け付けています。

GS1QRについて

GS1にて承認されている世界では唯一のQRコードで、一般のQRコードとは異なります。基本的なコード構成は下記の通りです。

(01)GTIN(8200)URL
http://www.dsri.jp/standard/2d-symbol/gs1-qr.html

本件に関するお問い合わせは:

TDNインターナショナル株式会社
〒173-0013 東京都板橋区氷川町47-4　アビタシオンK
お問い合わせは
http://tdn-japan.com/contactus/

(C)TDN International Ltd 2017.08